

治験番号：434

対象となるがん腫

進行淡明細胞型腎細胞癌

使用される新薬

治験薬：MK-6482 (belzutifan)、MK-3475 (ペムブロリズマブ)、MK-7902 (E7080/レンバチニブ)、
一般名：belzutifan、ペムブロリズマブ、レンバチニブ、-

治験に参加いただける患者さんの身体状況（患者選択基準）

・切除不能な局所進行又は転移性ccRCC（肉腫様変化の有無は問わない） [American Joint Committee on Cancer (AJCC) 病期分類マニュアルに基づくIV期RCC] が組織学的に確定診断された患者。

・進行ccRCC に対する全身性治療歴がない患者。

注：無作為割付けの12ヵ月以上前に完了している場合、ccRCC に対する術前/術後補助療法の全身性治療は許容される。

・治験実施医療機関の治験担当医師/放射線科医によりRECIST 1.1に基づく測定可能病変を有すると判定された患者。過去に放射線が照射された病変は、その病変で進行が認められた場合に測定可能病変とみなす。

・放射線照射を受けていない腫瘍病変から採取した保存検体又は新たに採取したコア生検検体若しくは切除生検検体を提出できる患者。スライドよりホルマリン固定パラフィン包埋組織 (FFPE) ブロックが推奨される。保存検体より新たに採取した生検検体が推奨される。腫瘍組織の提出に関する詳細は臨床検査マニュアルに示す。

注：上記の患者選択基準は概要であり、上記に該当していてもこの治験に参加できないことがありますので、ご了承ください。